2020 年度実施概要

学校名

羅臼町立知床未来中学校

採択活動名

知床学(海洋教育)

実施単元名　※実施した単元の数に応じて記載してください

単　元　名	学年	教科
クマ学習	第１・３学年	知床学
北方領土学習	全学年	知床学
クルージング	第１学年	知床学
昆布学習	第２学年	知床学
羅臼町ＰＲ活動	第３学年	知床学
ヒカリゴケの授業	第３学年	知床学

取り組みの概要

今まで総合的な学習の時間で取り組んできた知床学を再構築し、中学校の３年間を見通して、各教科等との関連を踏まえ、主体的に問題を解決しようとする態度を中核に据え、ふるさとに対する愛着や誇りを育むことをねらいとして取り組んだ。

また、第１学年から学んできたことを第３学年の「羅臼町ＰＲパンフレット」を作成し、作成したパンフレットは、修学旅行先の新千歳空港で実施した「羅臼町ＰＲ活動」において配布した。

第１・３学年では、熊との共生について考える「クマ学習」を行った。熊の生活場所や行動の仕方などの生態を調べたことにより、地域住民が熊と共生しながら生活していることを改めて見直すとともに、人間と熊との共生の在り方について、考えを深めることができた。

また、第１学年では、観光船に乗り、鯨、シャチ、イルカ、ミズナギドリなどの観察を通して、羅臼町の自然について理解を深める体験学習を行った。生徒は、羅臼町の自然の素晴らしさを実感するとともに、観光客を含め、多くの人に羅臼町の自然の素晴らしさを知ってもらいたいという思いを高めていた。

第２学年では、地元の漁師の方に来ていただき、地元の特産物である「羅臼昆布」について、製品になるまでの過程やブランドを高めるための取組について理解を深めた。生徒は、「羅臼昆布」が豊かな海とつながりがあることやその豊かな海を守るために様々な取組をしていることを知り、羅臼町の環境を大切にしようという思いを高めていた。

第３学年では、羅臼町ＰＲ活動として、これまで学習してきた羅臼町の自然や産業などの特色を再確認し、羅臼町をＰＲするパンフレットを作成した。パンフレットは、２か所の道の駅と３か所の空港で、地元企業から提供があった昆布、塩、醤油などの試供品とともに配布した。

また、羅臼町にあるヒカリゴケについて、郷土資料館の学芸員から説明を受けた。生徒がヒカリゴケの授業を通して、羅臼町の歴史や文化を知ることにより、ふるさとに対する愛着や誇りを育むことにつなげることができた。